

報道関係各位

2001年11月12日

株式会社博報堂

株式会社シニアコミュニケーション

エルダー市場にコンサルティングから広告・コミュニケーションまでの
一貫したサービスの提供を開始
博報堂、シニアコミュニケーションに資本参加

株式会社博報堂は中高年マーケットに関するコンサルティング会社である株式会社シニアコミュニケーションへの資本参加に関わる手続きを終え、両社共同サービスの提供を開始いたしますので、お知らせ致します。これにより、両社はエルダー層へ向けた新商品開発・事業開発におけるコンサルティングから、広告コミュニケーションまでの一貫したサービスの提供が可能となります。

博報堂は、2000年6月にエルダービジネス推進室を設置し、50歳以上のエルダー世代に関する独自調査・分析を行い、高齢化社会の到来と共に注目されているエルダー市場への得意先企業のアプローチを支援して参りました。シニアコミュニケーションは、わが国のエルダービジネスに関するコンサルティング会社の草分け的な存在で2000年5月に設立いたしました。コンサルティング業務、調査業務、及び同世代向けの雑誌「STAGE（30万部）」の発行とサイト「STAGE」の企画運営などを行っています。

既に博報堂、シニアコミュニケーションはそれぞれ「HOPEサーベイ」「MASTER」と名づけた約3000サンプル、6000サンプルのデータを所有しています。今回の提携ではこのデータを活用しながら、広告領域でのさらに質の高いサービスをお得意先に提供して参ります。

今回の資本参加および広告領域での業務提携では、シニア社のコンサルティング機能と博報堂のコミュニケーション開発機能を有機的に統合いたします。まずは、2社のノウハウの統合サービスとして「エルダービジネストータルソリューション」と名づけたパッケージ商品を開発し、お得意先へのサービス提供を開始いたします。

注1：エルダーとは

従来の「高齢者」というくくりではなく、今後の高齢化社会において市場をリードしていくと思われる団塊の世代を含んだ50代以上の生活者を博報堂は「エルダー層」と捉えています。

(株式会社シニアコミュニケーション会社概要)

社名 : 株式会社シニアコミュニケーション
本社所在地 : 東京都渋谷区
代表取締役社長 : 山崎伸治
資本金 : 1億5297万円 (2001年11月12日現在)
従業員数 : 20名
売上高 : 10億 (2002年3月期見込み)

(博報堂エルダービジネス推進室概要)

室長 : 阪本節郎
室員数 : 60名

(出資概要)

- ①博報堂のシニアコミュニケーションへの出資金額 4200万円
(うち、2100万円をシニアコミュニケーションの資本金に組入れ)
- ②博報堂の持ち株比率 4.33%

本件に関するお問い合わせは下記までお願い致します

博報堂 広報室 寺島、木下

電話5446-6161

シニアコミュニケーション 広報担当 馬谷、佐々木

電話5766-4777

以上